

村山市重点作物推進事業（概要）

R07.04.01 現在

重点作物

サクランボ、モモ、スイカ、トマト

概要

- 重点作物の産地化と販路拡大に取組み、「本市を代表する農産物」を作り出す。
- 高品質・安定生産を目指し、営農指導やPRの強化ほか各種支援策により「農業所得向上」と「担い手確保」につなげる。

【事業期間】
令和7年度
～令和11年度

現状と課題

- 農業が基幹産業である本市の農産物は、少量多品種が特徴となっている。
- 本市の農産物は品質が高く、市場で高い評価を得ている。
- 農業者の高齢化が進み、生産力の低下や農業者人口の減少の問題が生じている。

- 本市の看板となる農産物が育っていないため、**産地化を推進**し、営農指導の強化などで品質・生産量の向上につなげる。
- 高品質な農産物が「看板」として広く知り渡っていないため、**販路拡大を推進**し、PRの強化などで農業所得の向上につなげる。
- 農業が職業として選択されにくいいため、**支援策を整備**し、担い手の確保につなげる。
- 以下の6品目を「準重点作物」と位置づけ、今後も取組みの検討を続ける。

米、リンゴ、プルーン、サトイモ、
キュウリ、タラノメ

事業内容

1 産地化

- 新規生産者の募集及び掘り起こし
- 生産基盤(団地等)の整備
- 技術・経営向上研修会の開催
- 労働力確保への支援
- 経営指標の作成及び普及
- 栽培技術向上の取組への支援
- 品質向上の取組への支援
- 生産量向上の取組への支援
- 営農継続の取組への支援

2 6次産業化

- 加工技術研修会の開催
- 加工商品の開発への支援
- 規格外品の引取先の検討
- 加工向け品種の栽培促進
- 飲食店等での食材利用
- 学校給食での食材利用

3 販路拡大

- 品評会の開催
- トップセールスの実施
- PR物品の作成
- イベント等でのPR活動の実施
- ふるさと納税返礼品への登録
- 小中学生の農業体験の実施

目標値

産出額（10a 当たり）

重点作物	令和5年度	令和11年度
サクランボ	1,788,000 円	2,682,000 円
モモ	1,070,000 円	1,605,000 円
スイカ	1,092,000 円	1,638,000 円
トマト	3,140,000 円	4,710,000 円

経営体・生産関係指標

重点作物関係	令和5年度	令和11年度
生産トップランナー	137 経営体	205 経営体
生産農業法人	24 法人	36 法人
生産園芸団地	1 団地	2 団地
加工品	1 品	3 品